



高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 岡山県 美作市（国内22例目）育雛場

農場所在地：岡山県 美作市 [国内22例目]

飼養状況：育雛場（約52.9万羽）※雛を育てて出荷する農場

疫学関連農場（育雛場：約11.3万羽）

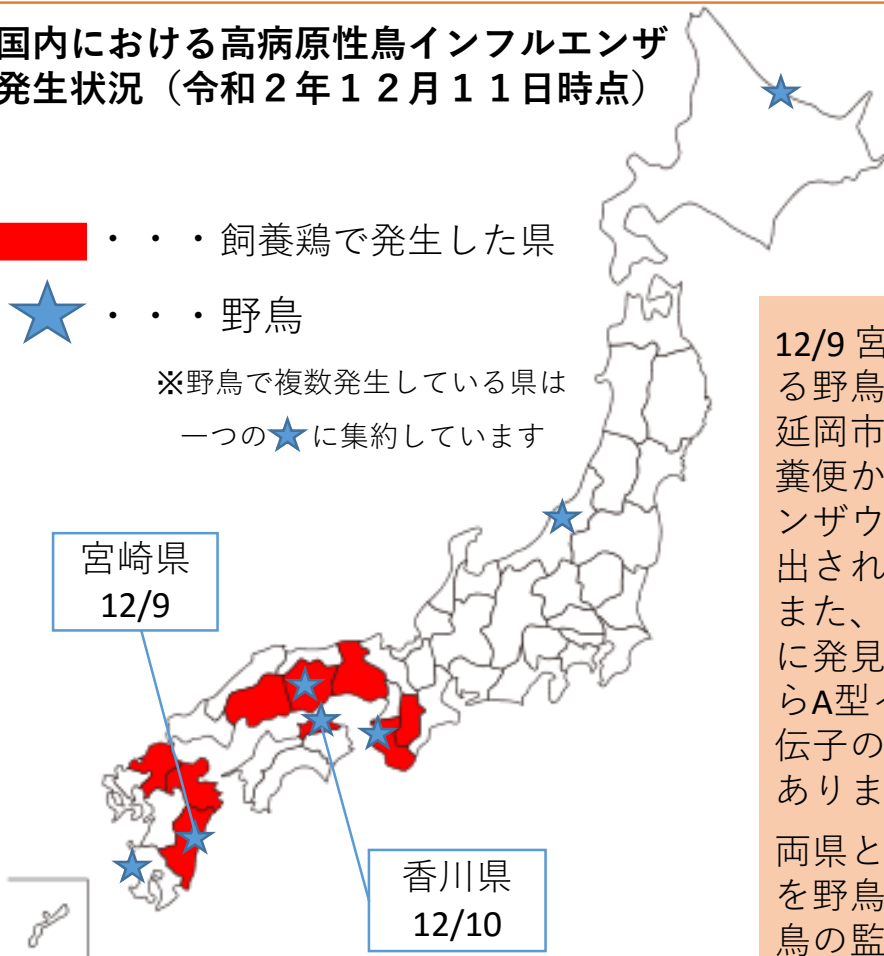
12/10、岡山県は死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、当該農場に対し移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施。同日、当該鶏についてインフルエンザ簡易検査を実施し陽性。12/11、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、H5亜型であり、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。また、国内22例目農場と疫学的関連が確認された美作市の1農場についても、防疫指針に基づき、疑似患畜であることを確認。

国内における高病原性鳥インフルエンザ 発生状況（令和2年12月11日時点）

■■■■ 飼養鶏で発生した県

★ 野鳥

※野鳥で複数発生している県は
一つの★に集約しています



12/9 宮崎県が独自で実施している野鳥糞便調査において、宮城県延岡市及び都農町で採取した野鳥糞便から、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）が検出されたとの報告がありました。また、12/10 香川県三豊市で12/8に発見されたノスリの死体1羽からA型インフルエンザウイルス遺伝子の陽性反応が出たとの報告がありました。

両県とも回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化しています。

飼養衛生管理基準遵守状況の自主点検をお願いします！

飼養衛生管理者は以下の遵守状況を自主点検し、再徹底してください。

- 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒、専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等、家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕、ねずみ・害虫の駆除